

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 岡山市立足守小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒701 - 1463
岡山県岡山市北区足守 789 番地

E-mail ashimoris@city-okayama.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 94 名 女子 91 名 合計 185 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1・2・3年生 花とみどりの楽校

○9月 ○運動場 ○児童 82名

○プランターや個人の植木鉢に花の苗を植えて、学校の校門から玄関までを花でいっぱいにする活動に取り組んだ。活動に際して、岡山市公園協会の方に植え方を教えてもらい、地域ボランティアや児童の保護者の方たちにも参加してもらい一緒に植えた。



3年生 足守の町や特産品などを調べる学習活動

「足守メロンのひみつ」

○11月 ○メロン農家（メロン栽培の見学）○児童 27名

○足守メロンの栽培の様子を見学し、栽培の工夫や、農家の方の努力を知ることができた。写真や絵から分かったことを各自で新聞にまとめた。



「昔の暮らし」

○1月 ○運動場 ○児童 27名

○昔の暮らしや道具についてインタビューや図書の本で調べ、暮らしや道具の移り変わりについて理解を深めた。また、地域ボランティアの方を招き、昔の道具について話を聴いたり、実際に道具を使って体験したりした。

4年 足守の自然を調べる活動

「足守川について調べよう」

○6月 ○足守川 ○児童 31名

○足守川の生き物の調査を行って、そこで採取した魚などを水槽で観察した。普段から身近にある足守川について、改めて観察したり調べたりすることで、今まで以上に足守川に親しみを感じ、足守川の豊かな自然に触れることができた。また、アスエコの講師の方から足守川に住んでいる魚の種類や水質について説明を受けた。学習したことをポスターやパンフレットにまとめた。



「足守のイイネ！をみつけよう」

○11月 ○足守地域 ○児童数 31名

○図工の時間を使って、普段見慣れている足守の街並みをもう一度よく観察し、「おもしろいな」「すてきだな」「大事にしたいね」などの良さを再発見する活動を行った。そこで発見した、「イイネ」をモチーフにして「足守イイネランド」として再構成し絵に表した。普段見すごしている中にイイネがたくさんあることに気づき、足守の町をより大切にしたいという思いをもつことができた。

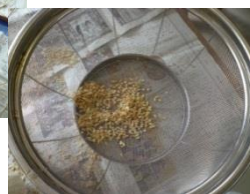


5年・米作りについて調べる学習

「めざせ米作りマイスター」

○5月から12月 ○学級園・家庭科室 ○児童数 37名

○社会科の「米作り」の学習を通して、米作りのくふうや苦勞について調べ、そのことと関連して、自分たちも実際にバケツ稲を育てる活動に取り組んだ。田んぼの土や水やりなどの世話の仕方を地域の農家の方に教えていただいた。秋には、稲刈り・もみすりなどを自分たちの手で身近な道具を使って行うことで、米について興味をもち、もっと詳しく知るために調べ学習を行い新聞やポスターにまとめた。収穫した米を使って調理実習でご飯を炊き家庭科との関連を図った。



6年生・足守の歴史と偉人を調べる学習活動

「足守の歴史と偉人を調べよう」

○4月から2月 ○学校の近くにある緒方洪庵生誕地、近水園 ○児童 34名

○足守の偉人「緒方洪庵」「木下利玄」の人物像や功績などを調べ、クイズなどを交えて資料にまとめた。「洪庵祭」や「利玄祭」において、全校児童や、地域の緒方洪庵顕彰会方々の前で発表した。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）